

一般財団法人千葉陸上競技協会

第16回理事会議事録

平成29年4月22日

一般財団法人千葉陸上競技協会

代表理事：

議事録署名人：

議事録署名人：

第16回理事会

日 時 平成29年4月22日(土)午後2時
会 場 千葉県総合スポーツセンター陸上競技場会議室
出席状況 出席 21名 欠席 9名 計 21/30

議事内容

- (1) 平成28年度事業報告について
(会議・派遣事業関係・競技会関係)
- (2) 平成28年度決算(案)について
- (3) 平成29年度千葉陸上競技協会栄章贈与候補者について

報告内容

- (1) 関東陸上競技協会理事会について
- (2) 各専門委員会より
- (3) その他

1 開会 午後2時

2 定数確認(高木専務理事)

定数30 出席21名 欠席9名 計 21/30

定款第37条により、本理事会は成立。

3 会長挨拶(大岩会長)

(要旨)平成29年度最初の理事会である。本日は平成28年度決算報告(案)について、平成29年度千葉陸上競技協会栄章贈与候補者(案)についての議案である。慎重な審議をお願いする。

4 議長選出

高木専務理事から説明があった。

- ・議長選出については定款第36条により、「代表理事又は業務執行理事があたる。」とある。代表理事である大岩会長に議長をお願いする。

5 議事録署名人

大岩代表理事から説明があった。

- ・定款第41条により、「代表理事及び監事が記名押印する。」とある。よろしく願います。

6 議事

議案（1）平成28年度事業報告について

議長から、議案（1）について、市東総務委員長に説明するよう指示があった。

（市東総務委員長）

平成28年度事業報告資料を参照願いたい。

◎派遣事業

- ・第71回岩手国民体育大会に31名。 第6位
- ・第32回東日本女子駅伝に12名。 第2位
- ・第35回全国都道府県対抗女子駅伝に13名。 第3位
- ・第22回全国都道府県対抗男子駅伝に11名。 第9位

◎表彰事業

- ・千葉陸上競技協会功労賞3名、勲功章10名、県最高記録章6名、高校記録章6名、中学記録章は該当なし、6月26日千葉県陸上競技選手権大会で表彰した。

◎諸会議

- ・代表者会議 平成29年3月25日
- ・理事会 4月24日（第12回） 8月7日（第13回）
12月17日（第14回） 3月25日（第15回）
- ・事務局会議 4月9日（第1回） 6月18日（第2回）
7月2日（第3回） 7月23日（第4回）
7月26日（第5回） 10月1日（第6回）
1月21日（第7回）
- ・委員長会議 12月3日
- ・栄章委員会 4月24日（第1回） 12月17日（第2回）
- ・財務委員会 平成29年3月11日
- ・監査 平成29年4月15日

議長から、議案（1）について、立澤競技運営委員長に説明するよう指示があった。

（立澤競技運営委員長）

平成28年度千葉県陸上競技協会事業報告、並びに平成28年度各競技会競技役員出席率について説明する。資料を参照願いたい。

- ・24大会を主催・共催し、実施した。参加人数は、延べ35,668名・208チームであった。詳細については、別紙に記載の通りである。
 - ・平成28年度競技役員出席率の詳細については、別紙に記載の通りである。
- 議長から質問及び意見が求められたが、特になかった。

議案（2）平成28年度決算（案）について

議長から、議案（2）について、事務局中村理事に説明するよう指示があった。

（中村理事）

平成28年度決算報告書を参照願いたい。

- ・決算報告書1ページは「貸借対照表」、2～3ページは「正味財産増減計算書」4ページは「財産目録」5ページは「監査報告書」である。
- ・法人会計基準に準拠し、税理士に確認の上、これらの財務諸表を作成した。
- ・「貸借対照表」は当該事業年度末における法人の財務状態を表示することを目的としている。
- ・「正味財産増減計算書」は法人の正味財産の増減の内容を明らかにすることを目的としている。
- ・固定資産の減価償却の方法は定率法により行っている。
- ・1ページの「貸借対照表」について説明をする。前年度との比較増減であり、「資産の部・流動資産」は1,303,802円減額となった。また、「資産の部・固定資産」は585,550円減額になった。資産合計金額は21,399,188円である。対して、「負債の部」は、0円である。これにより「正味財産の部・一般正味財産」は21,399,188円になり前期比1,889,352円の減額になった。
- ・2～3ページも「正味財産増の減計算書」について説明をする。予算額との比較増減であり、経常収益は19,862,260円増額である。経常費用は21,751,612円増額であった。経常収益合計が91,666,328円だったことに対し、経常費用合計が93,555,680円だったので、差引1,889,352円の当期経常減額であった。経常収益は91,666,328円であり、内訳は、[登録料]20,944,000円、[補助金]18,628,410円、[事業収入]48,141,084円、[その他の事業収入]3,952,600円であった。
- ・[経常費用]は93,555,680円であり、内訳は[事業費]84,452,746円、[管理費]9,102,934円であった。
- ・[事業費]については、[大会費]47,423,430円、[派遣費]5,079,570円、[強化費]28,865,852円であり、[会議費]・[報償費]・[印刷費]・[表彰費]・[負担費]は予算内であった。
[減価償却費]は585,550円であった。
- ・[管理費]は、事務局費でもあり経費の見直し、節約等を図り予算比310,300円の減額であった。

- ・収支とも増加した要因は、関東選手権大会、ちばアクアラインマラソン2016が開催されたためである。

以上が、平成28年度決算の認定についての説明である。よろしくご審議をお願いする。

議長が監査に監査報告を求め、津嶋監事より監査報告があった。

監査報告書を参照願いたい。

(要旨)平成28年4月1日から平成29年3月31日までの事業年度の職務執行、計算書類、事業報告等を監査した。

1 監査方法及び内容

理事及び事務局等からの情報収集、職務執行状況の報告、関係書類の閲覧等により調査を実施し、当該年度の事業報告について検討し、会計帳簿等資料の調査を実施し、計算書類、付属明細書、財産目録について検討した。

2 監査意見

(1) 事業報告

①法令、定款に従い法人の状況を正しく示している。

②理事の職務の執行に不正または法令、定款に違反する行為は認められない。

(2) 財務報告等の監査結果

計算書類、付属明細書、財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に示していると認める。以上監査報告である。

- ・留意点として定款第27条(4)項に従い、財務関係並びに業務執行状況の報告を半期に一回行うことを求める。

議長から、議案(1)及び議案(2)について一括して質問及び意見が求められたが、特になかった。

議案(1)及び議案(2)について承認された。

議案(3)平成29年度千葉陸上競技協会栄章贈与候補者について(案)

議長から、議案(3)について、高木専務理事に説明するよう指示があった。

(高木専務理事)

本日10時より栄章委員会を開催した。贈与候補者は次のとおりである。

- ・千葉県体育協会功労賞贈与候補者 鈴木 小枝子氏(ベルアスリートクラブ)
- ・千葉陸上競技協会功労賞贈与候補者 伊東 謙二氏(リーダーズクラブ)
- 中台 友明氏(船橋市陸上競技協会)
- 森 充氏(千葉市陸上競技協会)

- ・関東陸上競技協会感謝状贈与候補者 佐藤 康弘氏 (陸桜会千葉)
伊藤 定義氏 (市原市陸上競技協会)
村山 幸裕氏 (君津市陸上競技協会)
- ・安藤百福記念賞 井上 将憲氏 (クレンサアスリートクラブ)

議長から議案(3)の提案について質問、意見が求められたが特になかった。
全員異議なく承認された。

勲功章について、市東総務委員長より説明があった。

◎勲功章

- ・潰滝 大紀 (富士通) 3000mSC
- ・木村友香 (ユニバーサルエンターチメント) 1500m
- ・高橋 英輝 (富士通) 20kmW
- ・村上 夏美 (成田高) 400mH
- ・秦野 南美 (東海大市原望洋高) 400m
- ・本間 諒太 (成田高) 400mH
- ・高橋 竜輝 (東京学館船橋高) 走高跳
- ・畦地 将史 (東葛飾高) やり投げ
- ・青柳 柁希 (成田高) 走幅跳
- ・青沼 徳大 (河原塚中) 走高跳
- ・加世田 梨花 (成田高) 5000m
- ・鈴木 墨人 (青学大) 5000m
- ・上田 未奈 (城西大) 1500m

以上13名である。

◎千葉県新記録

- ・森 智香子 (積水化学) 3000mSC 9分45秒27
- ・比嘉和希、藤井彩乃、河野百花、泉対愛莉 (市立船橋高)
4×400mR 3分41秒49

◎千葉県高校新記録

- ・野口 雄太 (市立柏高) 1500m 3分46秒04
- ・山本 令央 (木更津総合高) ハンマー投げ 64m40
- ・比嘉和希、藤井彩乃、河野百花、泉対愛 (市立船橋高)
4×400mR 3分41秒49
- ・秦野 南美 (東海大市原望洋高) 400m 54秒21
- ・加世田 梨花 (成田高) 3000m 9分05秒64
- ・大平沙由里、泉対愛莉、後藤さわ、藤井彩乃 (市立船橋高)
4×100mR 46秒08

◎千葉県中学新記録

- ・片倉瑠偉、中村優輝、菅原響喜、吉田有佑 (東深井中)
4×100mR 43秒19

7 報告事項

報告事項（1）関東陸上競技協会理事会について

議長から、報告事項（1）について、木内常務理事に説明するよう指示があった。

（木内常務理事）

- ・ 4月5日に第1回関東陸上競技協会理事会が開催された。平成28年度事業報告並びに決算報告が承認された。詳細については、別紙を回覧するので参照願いたい。
- ・ 役員改選に伴い規約の修正・変更がある。理事、評議員計画表については、別紙資料を回覧するので参照願いたい。
- ・ 平成29年度事業計画並びに予算について承認された。
 - 第90回関東選手権大会（埼玉：熊谷）
 - 第70回関東高校陸上競技大会（千葉：千葉）
 - 第45回関東中学陸上競技大会（栃木：宇都宮）
 - 第21回関東高校選抜新人陸上競技大会（東京：駒沢）
 - 関東高校駅伝競走大会（男子70回、女子26回）（山梨：西湖）
 - 第26回関東中学駅伝競走大会（群馬：前橋）
 - 関東選抜関東合宿（茨城：笠松）
 - 日本陸連U16ジュニア研修合宿（千葉：千葉）
- ・ 秩父宮章受章順序について、平成29年と30年は千葉県から推薦できる。
- ・ 第2回関東陸上競技協会理事会の予定は8月19日（土）である。
- ・ 事務局が今年度より山梨県から埼玉県に変更となる。
- ・ 関東陸上競技協会主催行事表について資料のとおりである。

報告事項（2）専門委員会より

議長から各専門委員長等に指示があり、委員会ごとに各委員長が説明をした。

総務委員会（市東委員長）

- ・ 次回の「千葉陸協だより」の作成を始めている。原稿依頼をするので協力を願う。

競技運営委員会（立澤委員長）

- ・ 審判講習会4月2日に実施した。出席者は320名である。
- ・ 公認大会記録情報担当者研修会を4月15日に実施した。

強化委員会（伊東委員長）

- ・ 本年度の愛媛国体と都道府県対抗駅伝で優勝をねらう。
- ・ 中体連、高体連とタイアップし、選手強化を図っていく。

施設用器具委員会（松本委員長）

- ・ 昨年度はアクアラインマラソン、関東選手権陸上競技大会を実施した。今年度は、競技場検定、各種大会への通常業務を行う。

高体連（木内委員長）

- ・ 3月31日をもって高体連委員長を退任した。
- ・ 今年度、関東高校陸上競技大会が千葉で開催されるので協力を願う。

中体連（舟橋委員長）

- ・ 報告なし。

マスターズ（柳田理事）

- ・ 報告なし。

（3）その他

高木専務理事より

- ・ ちばアクアラインマラソン2016実施報告書を配布してある。
- ・ セイコーゴールデンランプリ陸上2017川崎 5月21日のチケットがある。

以上ですべての議事・報告については終了である。今理事会をもって私（大岩会長）並びに藤原副会長が退任をする。最後にお礼の挨拶をさせていただく。

・ 大岩会長

（趣旨）平成24年から5年間、会長職を務める。無事に努められたのは、役員、理事、皆さんからのご支援・ご協力があったことである。感謝を申し上げる。今後、新会長のもと千葉陸上競技協会の益々の発展、そして皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。5年間ありがとうございました。

・ 藤原副会長

（趣旨）昭和39年より千葉陸上競技協会に関わり、53年間悔いなく仕事を全うできた。この間、多くの皆様からご支援・ご協力をいただき感謝を申し上げます。役員・理事の皆様のご健勝とともに、千葉陸上競技協会の益々の発展を祈願し挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

9 閉会

大岩会長から閉会が宣言された。

午後2時58分 閉会